

セ ボ ス

セ
タ
ガ
ヤ

ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
協
会



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2015.5 No.133

今月のトピック

特集●

ボランティア活動を支え、自らボランティアになる
「世田谷ボランティア協会をささえる会」

まちの市民力！ ● 北沢川文化遺産保存の会

キラリ世田谷人 ● 橋元 隆子さん



イラストレーション ● 国分チエミ

美術大学卒業後、グラフィックデザイナー職を経てイラストレーターに転向。カレンダー、ポスター、書籍・パンフレット表紙などで活動中。 <http://www.kunibu.net>

●わたしの世田谷

二子玉川界隈に住み始めて四半世紀になります。街は再開発によって大きく進化していますが、国分寺崖線の緑や多摩川の自然は昔のまま。都会と自然の調和が素晴らしいステキな街です。

ボランティア活動を支え、自らボランティアになる 「世田谷ボランティア協会をささえる会」



みなさんが今手にしている「セボネ」は、世田谷発のボランティア活動を地域に伝える情報誌。「セボネ」は区のさまざまな施設に置かれていると同時に、「『社会福祉法人世田谷ボランティア協会』をささえる会（以下、ささえる会）」の会員にも郵送しています。ボランティア市民活動推進事業や福祉事業を展開している世田谷ボランティア協会を、長年ささえてくださっている方々です。いまさらという感もありますが、「ささえる会」とは何なのか、あらためてご紹介します。

何を、ささえる？

世田谷ボランティア協会（以下、ボランティア協会）は、世田谷にボランティア活動の芽を育て、広げ、深め、高めることを目的に、世田谷の「草の根」市民を組んで1981年に誕生しました。設立の当初、協会が展開する市民活動をささえ、ボランティア活動へといざなう窓口として設けられたのが「ささえる会」でした。1996年には、協会が社会福祉法人となり、理事会、評議員会が運営主体となるなど、組織的に変

化はありましたが、「ささえる会」は、その後も続いています。

ボランティア活動の入り口はさまざま。手足を動かすだけでなく「ささえる会」の会員になって会費を納めて資金面から支える、というのひとつのボランティア活動です。支える対象はボランティア協会が行っている事業で、大きく分けてボランティア・市民活動推進と福祉分野の2つです。福祉事業は高次脳機能障がい者の生活をささえるケアセンター「ふらっと」「with」を主な拠点として行われています。ボランティア・市民活動推進事業はボランティアセンター事業、ボランティアビュロー事業（梅丘、代田、玉川の3か所）、チャイルドライン事業に分かれます。センターの事業は、ボランティア相談、ボランティア学習、災害ボランティアセンター、情報発信などさまざまな方面に及びます。詳しい事業内容については、ぜひ年次報告書などをお読みいただき、「理解いただきたい」と思います。

「ささえる会」では、年会費の他に、寄付者がそれぞれ「ささえる会」と思う事業を特定する寄付を募っています。すでに行われているのが「せたがやチャイルドライン応援団」。電話を通じて子どもへの声に寄り添う「チャイルドライン」は、全国に先駆けて17年前に世田谷で始まり、ボランティア協会の主催事業に位置づけられています。毎年夏休み明けのキャンペーンの時には重点的に寄付を呼びかけ、「誰かに聴いて欲しい」と思う子どもへのさびしい、つらい気持ちを間接的に支えています。今後は、災害ボランティアセンター、地域に根ざすビューロー活動など、募金者が支援したいと思う特性のある活動に特化した募金活動も進めていく予定です。

人と人をつなぐ交流プログラム

「ささえる会」は、会長、副会長以下、10人あまりの世話人で構

成される世話人会が中心となつて、会員だけでなく、一般の方々が気軽に参加できる交流イベントを年に数回開催しています。「ボランティアをする人たちが親しくなつてほしい」これは協会の理事長を長年つとめ、「ささえる会」の会長でもあつた故牟田悌三さんがいつも口にしてきたこと。具体的なプログラムがきっかけとなつて、それが人と人をつなぎ、ボランティア活動への入り口になればと、機会あるごとに参加を呼びかけていますが、まだまだ広くは知られていないので改めてご紹介します。

「みどり企画」で地域がつながる

「みどり企画」とは計画当初の呼び名で、今運営されている農園はその名も「ボランティア・ファーム&ガーデン」。下馬1丁目の空き地がみごとに緑あふれる農園に変身しました。7年前に開墾した

時は、石ころだらけの固い土。それが今では季節ごとの花やハーブが咲き乱れ、パーゴラまである憩いの場となつていっています。ささえる会の世話人を引き受けた時から、「みどり企画」構想をあたためていた島村雅之さんは、この場所が地域との縁をつくっている、と感慨深げです。

「畑の作業をしていると、通りかかった近所の方が声をかけてきます。『鉢植えの花を買ったけれども、うまく育たない、どうしたらいいか』という質問から『作業を手伝いたい』という声まで。水場がなかったのですが近所から井戸水を提供してもらいました。そんなふうにして、近所の



季節の花に囲まれながらパーゴラの下で舌鼓。



子どもたちに収穫の仕方を教える島村さん

人たちが関わりだし、ボランティア協会を知り、年に2〜3人が会員になってくれます。いっしょに作業することで、ご近所が本当に近くなります」

ここで収穫した野菜がボランティア協会のさまざまな行事の際の料理に使われたり、近くの保育園の子どもたちがお芋掘りにやってきたりしました。種から、ボランティア交流へ。それはひとつの「ボランティア・ストーリー」です。「のぎわテットーひろば」からは、少しの空き地を畑にしたいけれど、ぜひ指南してください、とい

うリクエストもありました。こうして「ボランティア・ファーム」の支部がいろんなところにできるというですね。

毎年11月には「収穫祭」を催し、収穫物で料理をし、近所の方々とともに分かち合います。世田谷区にたくさんある「空き地」をこんなふうにご利用し、地域の活性化に活かせたらいい。そのためのパイロット・プロジェクトになりうる「ボランティア・ファーム」です。今年1月には区の協力で、手掘りの井戸づくりを行いました。岩盤に突き当たり、水脈にたどりつけなかったのが今後を検討中です。

きっかけは歌声、干し柿
人が人を誘う

「ボラセン歌声ひろば」の企画は、世話人でもあり、下北沢や経堂ですでに地域の「うたごえサロン」を実施してきている小川圭一さんからの提案でした。毎月第3



小川さんの美声とともに合唱。声を出すと元気も出ます

水曜日の10時半から12時に開催しています、季節にちなむ歌、唱歌、童謡と懐かしいメロディにのせて、ご近所さんが集い歌います。参加した人がお友達を誘い、楽しさにつられて参加者はどんどん増え、毎回30〜40人を数えます。「ささえる会」の会長、法政大学名誉教授の永井憲一さんも常連。「人が人を誘い、参加者が増えます。そうして協会のこと、活動内容を知るようになります。参加者の多くは高齢者。もちろんボランティア活動もまだできますが、これから自身がどんな「ヘルプ」が必要にな



教えあいながら縄をなう



ボラセン風物詩の干し柿風景



おいしいものを囲めば笑顔がこぼれる

るかわかりません。そんな時にボランティアセンターを身近に感じ、利用するきっかけになればいいですね」と話します。

11月の「干し柿づくり」も恒例になりました。山陰からブランド柿「西条柿」を送ってもらい、まづ柿をつるす縄を綱なうことから始める本格派。この企画の言い出しついでであり、ボランティア協会の副理事長でもある横山康博よこやま かつひろさんが奥義を伝えます。縄ないはやつてみるととてつもなく面白く、参加し

た子どもたちも必死です。ボランティアセンターの入り口に足場を組み、そこに5個ずつ柿をはめ込んだ縄が吊るされ、壮観です。1ヶ月後の「大忘年会」が、吊るし柿解禁の日です。

12月始めの土曜日の「大忘年会」には、ささえる会のメンバーだけでなく、ボランティアセンターを利用するたくさんの人たちの交流の場にした、というのが「ささえる会」の希望です。

いつでもおいしいものがあって人が集う

もうひとつの定例イベントは、「ワインと映画の集い」。オススメのドキュメンタリー映画を観て、足利にある知的障がい者の支援施設「こころみ学園」でつくられたワインと手づくり料理を楽しむ会です。映画の監督を囲みながら、テーブルを共にした参加者たちが知り合う機会になっています。

「ささえる会」のイベントには、おいしい料理がつきもの。時には「ボランティア・ファーム」で収穫した野菜が並びます。「同じ釜の飯」をともにすることから、人がつながり、ボランティアへの道が開ける、というわけです。ボランティア協会の事業をささえながら、お互いが知り合い、ボランティア活動のきっかけを得る・・・、そんな「ささえる会」に加わり、参加していただけたらうれしいです。

(寄稿／ささえる会世話人 星野弥生)



写真左がきむらけんさん、右が邪宗門の作道さん。

北沢川 文化遺産保存の会

まちの 市民力!!

取材・星野 弥生

●
街の中で地域やそこで暮らす人たちが一緒に活動している団体を紹介します

10008番地が萩原朔太郎が住んでいた旧番地ですが、これがどこなのか、住んでいる人の記憶を頼りにする

もしも小田急線の踏切が開かずの踏切でなかったら、「北沢川文化遺産保存の会」はなかったかも知れません。きむらけんさんは、目黒区から勤務先の中野区まで自転車通勤をしていましたが、開かずの踏切に悩まされました。苛立ちながら待っている間、辺りに何かがあるのか探してみようと思いたちました。電車が発する鉄の粉の臭い、ドブの臭い、迷路のような路地…。土地の文化が醸す固有性をきむらさんの嗅覚は嗅ぎ分けます。国語の先生であるきむらさんがまず興味をもったのは文学。辺りには文士の旧居が多く、きむらさんは全集や年譜を頼りに片っ端から調べていきました。「新屋敷

しかありません。三好達治の旧居を探し当てるには半年もかかりましたよ」と話します。探査の道すがら、立ち寄るようになったのが、北沢川の裏路地にある珈琲店「邪宗門」。古時計が所狭しと掛かっている店内には森茉莉さんが原稿を書いていた指定席もあります。いつの間にか同好の人たちが集まり、「会でもつくりますようか」と声があがり、ここが事務局になりました。探し当てた旧居やゆかりの場所を落とし込んでつくった「北沢文士町文化地図」はすでに改訂5版になりました。10年経って北沢川文学の小道には、付近に住んでいた萩原朔太郎、坂口安吾、横光利一、三好達

治の4人の文学者の碑が建てられました。毎月発行する会報はもう105号！毎月第3土曜日の午後には「まちあるき」が実施され、土地の文化を発見して楽しみます。また、毎年7月には駒沢練兵場辺りを歩き、戦争の記憶をたどり、記録・保存を行う中で、戦時中、代沢小学校の疎開児童と特攻隊隊員が信州の浅間温泉で出会って交流した、という史実も明らかになり、薄れゆく戦争の記録にも力を注いでいます。「若い人を育てていなくては、と思います。外国人がたくさん訪れる下北沢で、例えば朔太郎の『猫町』を英語で案内できるような若いボランティアがいてくれたらいいなあと。『戦争体験を聴く会』に若い人たちにたくさん来て欲しい」歴史を語る人たちの輪は次々とひろがり、今を生きている私たちに生々しい証言を伝えてくれます。世田谷がまさに日本の歴史につながっているのです。



失語症会話パートナーを続けている

橋元 隆子 さん
はしもと たかこ

失語症会話パートナーとして長年ボランティア活動をしている橋元隆子さんにお話をうかがいました。失語症会話パートナーとは、失語症の方が抱えている悩みや生活の不便さを理解し、スムーズにコミュニケーションできるように、仕事や地域活動に復帰できるように支援をする人のことです。橋元さんは現在、代田ボランティアビューローの「リハビリ朗読グループ」、玉川ボランティアビューローの「失語症花みずぎの会」、総合福祉センターの「失語症あゆの会」に属し、ボランティア仲間と共に精力的に活動しています。

や
せた人が
キラリ

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵なたを
ご紹介します
取材●小川 宏

「歌を歌ったり、ゲームをしたり、近況報告をしています。私たちが会話に参加することで、失語症の方の会話が活性化します」と話

するようになっています」と話します。そもそも橋元さんが活動を始めたきっかけは何だったのでしょか。「30年前に父親が脳梗塞で倒れ、中途障がい者になりました。もともとリハビリや介護には関心がありません、平成13年にヘルパー養成講座を受けて、車いすの方に付き添うプログラムに参加したことがきっかけです。その頃、失語症会話パートナーの養成講座を知り、参加してみたいと思ってボランティアを始めることにしたのです」と振り返ります。

活動をしようえで橋元さんが大事にしていることがあります。「肩肘張らずに無理せずに、ゆるゆると自分ができることをやるようにしています。本来私は人とコミュニケーションをとるのが得意ではなかったのですが、歌を歌ったり、朗読をしたりするという自分なりのやり方を継続していると喜んでくれる人がいる、自分でもできるのだと思えるようになり、自分に自信ができました」

最後に活動を長く続けられている理由についてうかがいました。「自分ひとりですべてやっているわけではなく、ボランティア仲間とチームを組んで活動しているので、お互いが支えあっているのが大きいですね。また、失語症の方から温かい気持ちをいただいていることも理由のひとつです。ボランティア仲間や失語症の方との出会いに心から感謝しています」と語る素敵な笑顔が印象的でした。

失語症(しつごしょう)とは、主に脳出血、脳梗塞などの脳血管障がいによって脳の言語機能の中枢(言語野)が損傷されることにより、言語機能(聞く)「話す」「読む」「書く」が障害された状態。高次脳機能障がいのひとつ。

*沿線別にイベントやボランティア
情報を入れていきます。
詳細はP10～15をご覧ください。

第8回戦争体験を聴く会・語る会
5/23 (土) 13時半～ 東京都民教会
北沢川文化遺産保存の会 P15

ち応援バザー
10時～フリースクール僕んち
僕んち親の会 P14

●小田急線沿線

- ☆国立成育医療センターのボランティア募集 詳細 P10
- ☆中2男子の登下校見守りボランティア募集 詳細 P11
- ☆代田ビューローバザーボランティア募集 詳細 P12
- ☆中1男子車いすの校内付き添い募集 (有償) 詳細 P13
- ☆ボランティア拠点でのアルバイト募集 詳細 P13

ア養成講座
生徒の理解のために
22・23・28
別支援学校

せたがやチャイルドライン
受け手養成公開講座
5/29～7/31 (金) 19時～21時半
世田谷ボランティアセンター P15

ボラセン歌声ひろば
5/20 (水) 10時半～12時
世田谷ボランティアセンター

リサイクル市 (バザー)
5/28 (木) 10時半～14時
世田谷ボランティアセンター

おたが
さいが
さMAP
AP

OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

● 京王線沿線

- ☆ 烏山バザー当日ボランティア募集 詳細 P12
- ☆ 視覚障がいのある児童の下校時の見守り募集 詳細 P12
- ☆ 中1車いす男子生徒の校内付き添い募集 (有償) 詳細 P13

烏山もったいないバザール

5/24 (日) 10時～15時半
烏山区民センター前広場 P12

多文化教育セミナー

「世界に通じるチカラを育てる」

5/25・26・28 9時45分～11時45分
NPO法人多言語広場 (ピアザ) セルラス P15

● 東急線沿線

- ☆ 小1男子の下校の付き添いして下さる方募集 詳細 P10
- ☆ 急募! ニフトリのエサやりボランティア募集 詳細 P10
- ☆ 近隣への買い物の同行をして下さる方募集 詳細 P10
- ☆ 3歳男児のリハビリ運動サポート募集 詳細 P10
- ☆ 70代男性の昼食会へ同行して下さる方募集 詳細 P11
- ☆ 自宅での付き添いボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 80代女性のお散歩の付き添い募集 詳細 P11
- ☆ 水やりとゴミ出しのお手伝いボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 4歳男児の遊びサポートボランティア募集 詳細 P12
- ☆ 障がい者のアートイベント運営ボランティア募集 詳細 P13
- ☆ ボランティア拠点での育休代替非常勤募集 詳細 P13
- ☆ 保育園で経管栄養注入して下さる方募集 (有償) 詳細 P14

にじのこバザー

5/29 (金)、30 (土) 10時～15時半
烏山区民センター前広場 P14

ほくろ

5/17 (土) 10時～15時半
NPO法人

ボランティア

肢体不自由児童・

6/5・9・7/10
都立光明特

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。

他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいです。後に続く情報をマップにおとしたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。

★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安に是非ご利用ください。

ボランティア求む

東 小1男子の下校の付き添いして下さる方募集

世田谷線沿線
東急線沿線

小学校1年生の男の子の下校に付き添ってくれる方を探しています。ADHD（注意欠陥多動性障がい）の特徴をもつ明るく温厚なお子さんです。普段はお母さんが付き添いますが、仕事で付き添えない日に、お願いしたいと思えます。性別不問。まずはお問い合わせ

東 急募！ニワトリのエサやりボランティア募集

ニワトリを3羽飼っている男性が長期間入院するため、代わってエサやりや水の交換などの世話をしてくれる人を求めています。エサと水は庭に用意してあります。近くにお住まいで動物好きな方お待ちしています。まずはお問い合わせください。

してください。

●日時/月・火曜日 概ね13時半～13時45分 徒歩15分

●場所/尾山台小学校から自宅まで
●問合せ/玉川ボランティアビュー
1001
TEL 3707・3528

tanabotora@otagaisama.or.jp

●日時/週3回程度(週1回でも可。応相談)

●場所/岡本3丁目

●問合せ/玉川ボランティアビュー
1001
TEL 3707・3528

tanabotora@otagaisama.or.jp

小 国立成育医療センターのボランティア募集

成育医療センターは主に小児が対象の医療機関です。外来ガイド、休日救急、病棟、シッティング、図書、シヨップ、園芸などを行っています。詳細はホームページをご覧ください。

●募集説明会/5月28日(木) 13時半～16時

●場所/国立成育医療研究センター
1内(大蔵2・10・1)

●問合せ・申込み/国立成育医療研究センター・ボランティアの会事務局

TEL 3416・0181
FAX 3416・2222
http://www.ncchd.go.jp/

東 近隣への買い物同行をして下さる方募集

等々力7丁目にお住まいの80代の女性が近隣(スーパーや二子玉川の高島屋など)への買い物同行をして下さる女性の方を探しています。数か月前に圧迫骨折をし、現在リハビリをしています。ゆっくりであれば歩けますが、外出には車いすを利用しています。時間は、ご協力いただける方のご都合に合わせて決めたいと思います。穏やかな方で、ゆっくりと

3才の男の子のリハビリ運動をサポートしてくれる方を探しています。自宅で、親御さんと一緒に過ごせます。誰にでもできる簡単な体操のサポートです。手と足を軽く動かす運動で、リズムカルに5分やつてはしばらく休み、それを何度か繰り返します。全体で1時間半程度。男の子は、明るく元気で身体を動かすのが大好きなお子さんです。楽しくできるように、やさしく声をかけてください。子どもとかわるのが好きな

東 3歳男児のリハビリ運動サポート募集!

方、お待ちしています。

●日時/月曜日以外、週1回から
①7時～8時半 ②10時～11時半 ③15時～16時半

●場所/二子玉川近辺
●条件/年齢・性別不問。交通費支給。

●問合せ/玉川ボランティアビュー
1001
TEL 3707・3528

tanabotora@otagaisama.or.jp

小

中学2年生の見守りボランティア募集

中学2年生の男子の登下校を、母親と一緒に見守りながら歩いてくださるボランティアを探しています。重度の知的障がい、発達障がい、自閉症、てんかんを併せ持っています。

現在、保護者とヘルパーが移動時を見守っていますが、ヘルパーが毎日の通学全てを同行することが困難な状況です。

- 日時/月曜、金曜。①登校時7時50分～8時10分、②下校時15時45分～16時5分
- 活動内容/登下校時の祖師谷4丁目の自宅、塚戸十字路のスクールバス停留の見守り(徒歩)

東 70代男性の昼食会への同行をしてくださる方募集

駒沢3丁目にお住まいの79歳の男性が、毎月第一金曜日の昼に自宅の近くで開催される昼食会へ同行をしてくださる方を探しています。自分で歩くことができ、昼食会からの帰りのサポートは必要ないのですが、時間の認識が苦手になってしまい、行く時の声掛けと同行が必要です。昼食会に行くことをとても楽しみにされていて、性格の明るい方です。介護の経験

※どちらの経路も母親が同行します。塚戸十字路は、世田谷区祖師谷5・6丁目、千歳台2丁目が交差する交差点近辺です。

※活動内容の全ての日程をひとりをお願いするのではなく、複数ボランティアの交替制での活動など、無理のない形を目指しています。できる部分のサポートをお願いします。

- 条件/成人男性
- 問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 岡田
- TEL 3420・2520
- urnebora@otagaisama.or.jp

- 日時/毎月第一金曜日の昼
- 内容/11時半にご自宅へ行き声をかけ、駒沢地区会館までの徒歩約5分の同行
- 交通/桜新町駅徒歩5分
- 問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木
- TEL 5712・5101
- suzuki@otagaisama.or.jp

東 自宅で付き添いボランティア募集

深沢にお住まいの50代女性が、自宅での付き添いを求めています。家事全般はできませんが、更年期の症状とそれに伴う不安症、ひとりでの不安になります。誰か一緒にいてくれると、少し不安が解消されます。一緒に自宅で付き添いして下さる方、お待ちしております。

- 日時/平日朝夕の間で、日に

東 80代女性のお散歩の付き添い募集

等々力に住む80代の女性がお散歩の付き添いを求めています。普段は施設で生活していますが、少しの認知症があり、ひとりでは出ができません。足取りも会話もすっかりしている元気な方です。一緒にのんびりお散歩を楽しんでくれる方をお待ちしています。

- 日時/平日の昼間30～40分程度月1回から。
- 条件/ヘルパー有資格者。年齢60代くらいまでの方。性別不問。
- 条件/交通費支給
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー
- TEL 3707・3528
- tanabora@otagaisama.or.jp

東 水やりとごみ出しのお手伝いのボランティア募集

身体に疾患のある60代の女性が、庭の水やりとごみ出しをしてくださる方を探しています。疾患があるためヘルパーまたは介護職経験がある方をお願いしたいです。ご理解のある方ご協力をお待ちしています。詳細についてはお問合せください。

- 日時/①水やりは週に1～2回
- ②ごみ出しは月に1回、朝8時
- 場所/九品仏駅より徒歩5分
- 条件/ヘルパー・介護職経験者
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー
- TEL 3707・3528
- tanabora@otagaisama.or.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。6月号掲載は5月10日(日)に締め切ります。

京

「鳥山バザー」当日ボランティア募集!

毎年恒例の「春の鳥山もったいないバザー」を開催します。鳥山エリアを中心に活動するボランティア活動団体やNPO、福祉施設などが出店する福祉バザーです。

●内容/会場設営(テント設営・撤収)、机・椅子の移動、バザーの売り子のお手伝いなど
●日時/5月24日(日)8時半~

京小 代田ビューローバザー

代田ボランティアビューローで恒例のバザーを行います。値付けボランティアも募集中です! 寄付された品物に値段をつけ、陳列し、販売の準備をします。色々な活動をしている人たちと知合えます。体調によって、役割や配置を考えますので、お気軽にお申し出ください。

●提供品受付/5月9日(土)~5月16日(土)(日曜を除く)
★受付できるもの/春・夏物の衣類(洗濯済みのもの)、雑貨、バッグ、贈答品、アクセサリ、食器など。

★受付できないもの/背広上下、ワイシャツ、ネクタイ、肌に触れた下着、靴下、電化製品、家

17時の間でご相談。特に朝の設営、夕方の撤収をお手伝いいただけるとうかります。
※バザー自体は10時~15時半。
●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 今関・宮崎
TEL 5712・5101
inezeki@otagaisama.or.jp

ボランティア募集!

具、書籍など(判断に困ったらお問合せください)
●値付け期間/5月19日(火)~28日(木)10時半~15時(日曜を除く。半日でも可)

●バザー日時/5月29日(金)10時半~14時、5月30日(土)10時半~13時半(駐車場、駐輪場はありません。お買い物袋をご持参ください) *売上はボランティア活動推進事業に使われます。
●場所/代田ボランティアビューロー

●交通/世田谷代田駅南口徒歩1分
●問合せ/代田ボランティアビューロー
TEL 3419・4545
datborara@otagaisama.or.jp

京 視覚障がいのある児童の視覚障がいのある児童の下校時の見守り

視覚障がいのある2人の児童の下校時の付き添いをしてください。ボランティアを探しています。長期となる小学校生活の中で、継続して支援ができるように、複数のボランティアが交代制で行っています。いつかひとりでも街を歩けるように、地域の人と触れ合いながら街を移動する習慣を身につけたいと思っています。

①日時/月曜日、金曜日(交代制)15時半頃から40分ぐらい
●場所/千歳鳥山駅北口スクールバス停から、小田急線千歳船橋駅近くの自宅まで
●交通/スクールバス停で子どもを出迎え↓千歳鳥山駅南口から

●東 4才の男の子の遊びサポートボランティア募集
お子さんの発達に遅れを感じているお母さんが、遊びを通して発達を支えてくれる方を求めています。明るく人なつこい4才の男の子です。お母さんは、運動やお絵かきなどで発達を促したいと考えています。体を動かすこと、お絵かき、折り紙など、ご自分の得意な分野でお子さんと遊んでくれる方、まずはお問い合わせください。
●日時/土曜または日曜の午後。

バス(約10分)↓自宅(バス停徒歩約10分)
②日時/月曜日~金曜日(交代制)15時30分~16時30分ぐらい
●場所/千歳鳥山駅北口スクールバス停から、関東バス上北沢五丁目バス停近くの自宅まで
●交通/スクールバス停で子どもを出迎え↓京王線千歳鳥山駅で京王線乗車↓芦花公園駅下車↓自宅(徒歩約10分)

●条件/①、②ともに女性
●問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 岡田
TEL 3420・2520
uneborara@otagaisama.or.jp

1~2時間程度
●場所/瀬田の自宅または近所の公園など
●交通/上野毛駅徒歩10分、二子玉川駅徒歩15分
●条件/女性希望。年齢不問。交通費支給。
●問合せ/玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
tanaborara@otagaisama.or.jp

東 イベント運営ボランティア募集 障がい者らのアートイベント「アンサンブル88アート」

東京五輪にむけ注目を浴びている「オールブリュット」(障がい者らが描くアート)。それをいち早く体験できるイベントが「三子玉川で開催されます。「オールブリュット」の専門家のセミナーや障がい者アーティストとの交流、また参加型のアートイベントなど盛りだくさん。ボランティアには、イベント受付、ワークショップの運営等を担っていただきます。アートでワクワクし、社会貢献にもなるプロジェクトを、ぜひ一緒に

有償スタッフ募集

小京 中学1年生の車いす生徒の校内付き添い募集

中学1年生の車いす利用の男子生徒を校内で見守り・介助してくれる方を探しています。中学校生活を充実させるために、応援してくれる方はお気軽にご連絡ください。なお、この活動は世田谷区教育委員会の臨時職員として任用申請します。

●日時/ひとりで週4日の8時半～15時半。または複数名が可能

盛り上げましょう。

●日時/6月13日(土)

※事前のオリエンテーションあり

●場所/三子玉川ライズオフィス8F「カタリストBA」

●募集人数/10名

●条件/交通費支給(上限あり)

●問合せ/地域デザインブランド「Futocolab(フタコロラボ)」

担当 磯村

TEL 6432-1001

info@futocolab.jp

http://www.futocolab.jp

な曜日に対応(時間は同じ)

●場所/世田谷区立梅丘中学校

●交通/梅ヶ丘駅徒歩4分、東松原駅徒歩8分

●条件/時給970円、交通費支給(上限あり)

●問合せ/世田谷区立梅丘中学校

担当 副校長・本庄

TEL 33622-7491

fu_k109@setagaya.ed.jp

小京 ボランティア拠点でのアルバイト・非常勤募集

世田谷の地域ボランティア拠点で、ボランティアに関する相談業務や、講座など事業の企画立案・実施など、ボランティア活動推進のための事業にかかわるスタッフを募集しています。

(一) アルバイト募集

●勤務地/①代田ボランティアセンター(代田2・20・6)、

②梅丘ボランティアセンター(梅丘1・8・9)

●交通/①世田谷代田駅徒歩1分

②梅ヶ丘駅徒歩5分

●期間/5月以降(勤務開始日相談)～2016年3月31日まで

(年度ごとの契約、更新あり)

●勤務日時/月曜～土曜日のうち

週3日程度(土曜は月1～2回)

9時55分～17時10分

●条件/20歳以上で人とかわかる

ことが好き、地域のために何か

始めてみたい方

月30日まで(更新なし)

●勤務日時/火曜～土曜 週5日

9時45分～18時(ただし週1回

遅番あり13時45分～22時)

●条件/20歳以上で基本的なPC

操作ができる方、人とかわかる

ことが好き、地域のために何か

始めてみたい方。できれば相談

業務にかかわったことのある方

(一)(二)とも

●待遇/時給920円(交通費実

費支給、雇用保険あり)

●応募/履歴書(写真貼付)と

作文(応募の動機1200字程

度)を郵送または持参

1次選考/書類、2次選考/面

接

●締切/(一)は適任者が見つか

り次第締切、(二)は5月31日

(日) 必着(月曜・祝日休館)

●郵送先・問合せ/世田谷ボラン

ティア協会 スタッフ採用係

TEL 5712・5101

世田谷区下馬2・20・14

setabora@tagaisama.or.jp

●期間/7月1日～2016年6

月30日まで

有償スタッフ募集

東 保育園で経管栄養注入してくださる方募集

息子は、コルネリア・テ・ランゲ症候群と診断されました。障害があるなか、幸いにも区立保育園に入園できましたが、お昼の注入は保育園では対応できず、両親が勤務時間を割いて対応しています。入園時より栄養注入をしてくださる方を探していて、現在2名の方に週1回来て頂いておりますが、水曜、木曜、金曜日に来て頂ける方を特に探しています。どうか、お昼に保育園に来て息子の胃ろうからの経管注入をお願いできないでしょうか(経口は不要)。息子の主な合併症は、発育遅延、四肢欠損、胃ろう、膀胱皮膚ろうです。てんかん、アレルギー、吸引、

呼吸器は問題ありません。ご協力いただける方、関連情報をお持ちの方、ぜひご連絡ください。

●内容/4歳男児への経管栄養注入(胃ろうからの栄養剤の注入)
●日時/平日、週1〜2回程度。特に水曜、木曜、金曜希望。
●屋11時00分〜12時15分のうち60分程度(注入約30分+経過観察約30分)

●条件/医療有資格者。謝礼1回2000円から応相談(交通費別)

●場所/三宿保育園(三宿2・37・3問合せ/島田
090・6054・0796
ikuma827@gmail.com

講座・その他・募集

小 ぼくんち応援バザー

子どもたち・若者の居場所、手づくりの育ちの場として21年運営してきました。手づくり品コーナーや相談コーナーも設ける予定です。ボランティアも募集中!

- 日時/5月17日(土) 10時〜雨天時24日に順延
 - 場所/フリースクール 僕んち
 - 問合せ/NPO 僕んち
- TEL 3327・7142

知的障害者スポーツを支援する 「小松亮太」チャリティコンサート

知的障害のある人が日常にスポーツを楽しむ場を提供しているスペシャルオリンピックス。その活動を支援するためのチャリティコンサートです。TBS『THE 世界遺産』のオープニングテーマ曲の作・奏者としても知られる小松亮太氏が、「きらめくアルゼンチンタンゴの夕べ」と題し、素敵な演奏を披露します!

- 日時/5月29日(金) 19時開演(18時15分開場)
- 場所/めぐろパーシモンホール チケット/一般5000円、障害のある方2500円(全席自由)
- 問合せ/認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・東京
TEL 3615・5569
<http://www.son-tokyo.or.jp/>

京 にじのこバザー

「にじのこ」は、支援や配慮を必要とする幼児・学童へのデイサービス事業、成人への自主事業、相談支援事業等を行っています。年2回、地域交流を目的として、バザーを開催しています。衣類・雑貨・おもちゃなど、掘り出し物を沢山用意しておりますので、ぜひお出かけください。ヘルパー、ボランティアも募集中ですので、関心がある方はにじのこバザーにお越しの際にお気軽に声を掛けてください。みなさんご参加をお待ちしています!

- 日時/5月29日(金) 19時開演(18時15分開場)
- 場所/めぐろパーシモンホール チケット/一般5000円、障害のある方2500円(全席自由)
- 問合せ/認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・東京
TEL 3615・5569
<http://www.son-tokyo.or.jp/>
- 問合せ/NPO法人にじのこ
TEL 5314・2488
<http://fukushima-yukinet/organ/>

小京 戦後70周年記念 第8回 戦争体験を聴く会・語る会

北沢川文化遺産保存の会では、薄れゆく戦争の記憶を残すため、平和を願うために戦争体験を聴く会・語る会を開催します。世田谷の疎開学童（代沢小・東大原小・駒繋小・山崎小・二子玉川小）と特攻隊の出会いと交流について取り上げます。疎開経験者で特攻隊とふれあつた人にはぜひ出席いただき、事実の証言をお願いしたいと思えます。写真・遺物などの展示も、持参歓迎。

小京 多文化教育セミナー「世界に通じるチカラを育てる」

★誰でも身につく多言語力★
人とながるコミュニケーション力★
違いから学べる人間力
子どもに「せめて英語くらいは...」と思っている方も多いのではないのでしょうか？ 今までの外国語習得方法と違ったやり方で、英語を含めた多言語の習得活動を行っています。セミナーでは「多言語力」「コミュニケーション力」「人間力」を同時に育てる仕組みと、「世界に通じるチカラ」を育てる環境について、分かりやすくお話しします。

- 日時／5月23日（土） 13時半～（13時開場）
- 場所／東京都民教会
- 交通／下北沢駅西口徒歩4分
- 参加費／無料
- 定員／70名、先着順受付。
- 問合せ／北沢川文化遺産保存の会 担当 きむらけん
FAX 3718・6498
aotajunah@hotmail.com

- 日時／①5月25日（月）②5月26日（火）③5月28日（木）、いずれも9時45分～11時45分
- 会場／①②らぶらす研修室4（北沢タウンホール11階）、③烏山区民会館3階集會室
- 参加費／無料（要申込）
- 定員／各回30名（託児あり、要申込、1人／5000円）
- 申込み・問合せ／NPO法人多言語広場（ピアゼ）セルラス
TEL 53333・8202
<http://www.celulas.or.jp>

東 せたがやチャイルドライン公開講座

18才までの子どものための電話の活動をしています。子どもと直接関わってきた講師陣の生の声やワークを体験して、せたがやチャイルドラインの「聴く」を体感してみませんか。公開講座は興味のある回だけでも、どなたでも参加できます。

子どもからの電話を受ける「受け手」を希望される方は、公開講座を全回参加すると秋に行われる第20期受け手養成専修講座の受講資格が得られます。電話の受け手はすべてボランティアで運営しています。最近受け手が不足しています！ぜひご参加ください。

- ①5月29日（金）19時～21時半「出会いのワーク」文屋裕子
 - ②6月5日（金）19時～21時半「困難な状況を抱える子どもと向き合う」三好洋子
 - ③6月12日（金）19時～21時半「児童虐待の現状と児童相談所の役割」丸山隆康
 - ④6月19日（金）19時～21時半「遊びのチカラ・子どもの今」天野秀昭
 - ⑤6月25日（木）19時～21時半「手にいれたい、まなざし」西野博之
 - ⑥7月4日（土）15時～17時半「思春期の性・男子の性」村瀬幸浩
 - ⑦7月17日（金）19時～21時半「ボランティアが支えるせたがやチャイルドライン」星野弥生／澤畑勉
 - ⑧7月24日（金）19時～21時半「子ども声を聴いてみる」田野浩美
 - ⑨7月31日（金）19時～21時半「コミュニケーションの体験」山本多賀子
- ※第5回、第6回は曜日と時間帯が変わっています。
- 場所／世田谷ボランティアセンター
 - 参加費／1回2000円（学生半額、9回一括17000円）
 - 定員／30名程度
 - 申込み／メールまたはFAX
 - 問合せ／せたがやチャイルドライン事務局
TEL 5712・5101
FAX 3410・3811
childline@otagaisama.or.jp
<http://blog.campani.info/setagaya-cl>

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8741 FAX (5829)8743

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬2-20-9 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8742 FAX (5829)8743

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

5月は24(日)烏山バザー、28(木)リサイクル市、29・30(金土)代田ビューローバザー、と続きます。お買い物はもちろん、当日のボランティアも募集していますので、ぜひご参加ください。

◆ふらっと&withより

新しい仲間をお迎えし、ふらっと、withとも雰囲気少し変わりました。あたたかくなると、自然とからだがかうきだします。新しい出会いを探しに、ご一緒しませんか。

◆チャイルドラインより

電話の「受け手」ボランティア養成のための公開講座が5月29日から始まります! 子どもたちの「心の居場所づくり」に参加してみませんか? 5/24(日)の烏山バザーでは福岡・黒木町の物産販売します。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます! 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

■歌声、畑、干し柿、映画、ワイン、文化遺産、会話のパートナー、そしておいしいごはん…ボランティアのきっかけは何気ないところにあります。肩肘に力をいれず、気軽に楽しめる入り口を増やしていきたいです。

■代田ボランティアビューローでは誰でもふらりと遊びに来られる地域の縁側をめざして、代田テーブルゲームの会を始めました。5/16(土)14時~16時、みんなでカルタなどのゲームを楽しみます。遊んだあとはおやつを囲んで茶飲み話♪

■大学生たちと「“地元”の定義って何だろうね?」と話していたら、「また会いに行きたいと思える人がいるかどうか!」という結論になりました。世田谷生まれでも世田谷区民でもありませんが、私にとって世田谷は第3の地元です。(み)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
興梠 寛